

荒川中流の河川改修の跡には旧流路があり、多様な生物の宝庫になっています。

1990年、昔のままの自然の良さが再確認した地元の人たちが力を合わせ国に働きかけました。国は日本初の河川の自然保護のために土地を買収しビオトープを作りました。国・周辺自治体・専門家・自然保護団体のパートナーシップを作り、協力して自然の維持管理をしています。